



めいほうかんホームページの副校長ブログにて安宅本校の様子紹介中 honkou-soudan@at-mhk.jp (メールはこちらにどうぞ)

明蓬館高校は 2009 年 4 月、閉校となった旧安宅小学校を活用して開校した広域通信制高校です。毎日通えるスクールコースもあります。インターネットをフルに活用し、定期テストではなく成果物で学習を評価、年4日間安宅の本校にてスクーリング（面接授業）を受ける学習システムです。

指導とは、支援と伴走

校長 日野 公三

人は親になって初めて親たるものを学び始める。

征服欲・支配欲・操縦欲がまさるのか、

受容欲・支援欲・伴走欲がまさるのか。

それによりその後の子育てはまるで違ったものになる。



平成 29 年度 入学式 特集



安宅 本校 所属生徒 内訳 (5/1 付)				
スクール生	ネット生	セルフ生	サポート校	合計
28名	37名	6名	17名	90名

全校
327名

在校生受付

満員御礼の入学式 会場



手島町長、讚井教育長、中原区長のご祝辞。そして新入生を代表して誓いの言葉を堂々と述べる春奈さん。



入学式のあとは新入生オリエンテーションと来賓の皆さまはお赤飯と筍飯とだご汁を味わっていただく。



校章のコンセプト

めいほうかんホームページの副校長ブログにて安宅本校の様子紹介中 honkou-soudan@at-mhk.jp (メールはこちらにどうぞ)

「@」をモチーフに図案化。そこから伸びゆく新芽と中心に配した笑顔は、卒業する頃には自分の立ち位置を見つけ強く明るい人間になってほしいという学校の願いを表現しています。

新 入 生 と 竹・竹・竹

4月15日(土)に平成29年度の入学式が本校にて挙行されました。全校で93名の新生を迎え、明蓬館高校全体では327名で新年度がスタートします。川崎町安宅にある本校は90名の生徒で船出しました。

入学式には、川崎町町長、教育長をはじめ、役場の関係課長の皆さま、地域からは地元安宅区長さんをはじめ、安宅老友会の会長さん方、地域支援協議会の皆様等、ホールに入りきれないくらいのお出席で幕を開けることができました。

在校生たちの機敏で心温まる接待がとても気持ち良かったと数名よりお褒めの言葉も頂きました。ご出席の皆様にはこの場をお借りしましてお礼申し上げます。ありがとうございました。

さて、新生たちは早速オリエンテーションを受け、ネット学習に取り組み始めています。管理人さんが掘って下さった竹の子を茹でたり調理したり、さらには地域行事の「竹とり物語」に参加したりとまさに教科書では学べない学習が、始まっています。これから3年間よろしくお願ひします。 副校長 小賀 友

竹とり物語 食と技まんフェア



竹の子掘り



竹の子調理実習

川研主催の竹とり物語も今年で5回目。昨年よりめいほうかんも火おこし体験や竹トンボ補助の。ボランティアにて参加。



石井地域支援協議会会長さんが、安宅の里で掘ってきて下さった、竹の子を学校の裏庭で茹で上げる。その大きさにびっくり。薪割りも釜茹でも初めての体験にて再びびっくり！

家庭科の町田先生指導のもと、本日のメニューは①バター焼きたけのご飯②筍グラタン③筍の甘煮④けんちん汁